

健康生きがい学会 第9回大会開催要項

超高齢社会を迎えたわが国で「長寿を喜びあえる社会」となるように各分野の専門家が集まり、生きがいのある人生を送るために「健康生きがい」について考える大会です。「健康生きがいを支える福祉機器・ICT・ロボットの役割」をテーマに健康生きがいについて考えてみませんか。皆様の参加をお待ちしています。(実行委員長 松山 博光)

日 程	平成30年11月11日(日) 9:00~18:00		
場 所	大妻女子大学千代田キャンパス本館E棟地下1階E055教室及び3階F(332~344) (東京都千代田区三番町 12 番地)		
参加費	会員 500円、一般 500円、院生・学生無料、当日入会の会員無料		
内 容	大会テーマ 「健康生きがいを支える福祉機器・ICT・ロボットの役割 ~人生 100 年時代を迎えての高齢者の生き方~」		
9:00~	受付		
9:30~ 9:35	実行委員長挨拶	松山 博光 (大妻女子大学人間関係学部教授)	地下1階E055教室
9:35~ 9:45	会 長 挨拶	京極 高宣 (国立社会保障・人口問題研究所名誉所長、社会福祉法人浴風会理事長)	
9:45~ 9:50	オリエンテーション	宮島 敏(健康生きがい学会常務理事)	
9:50~10:30	基 調 講 演	「人生 100 年時代を迎えての高齢者の生き方(仮)」 辻 哲夫 (健康生きがい学会理事長、東京大学高齢社会総合研究機構特任教授)	
10:35~11:35	特別記念講演	「高齢者の生きがいと健康長寿との因果構造」 星 旦二 (首都大学東京名誉教授)	
11:35~12:45	= 昼食・移動 =		
12:45~14:45	分科会 (第1部)		
	(第1分科会)	在宅医療の推進と健康生きがい…在宅医療の展開を通じた健康生きがいの獲得を軸に	3階F342
	座 長:	新田 國夫 (医療法人社団つくし会理事長、全国在宅療養支援診療所連絡会会長)	
	パネリスト:	①杉田 美佐子 (社会福祉法人小茂根の郷 東京武蔵野ホーム施設長) ②西田 伸一 (医療法人梶西田医院院長、東京都医師会理事) ③米倉 直美 (社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷訪問看護ステーション藤沢所長)	
	(第2分科会)	福祉機器・ICT・ロボットの活用と生きがい…人生 100 年時代における向き合い方として	3階F344
	座長兼パネリスト:	和田 一義 (首都大学東京システムデザイン研究科准教授)	
	パネリスト:	①田久保 秀樹 (社会福祉法人横浜市福祉サービス協会特別養護老人ホーム新鶴見ホーム課長補佐) ②山内 閑子 (フランスベッド(株)営業企画本部メディカル商品企画課主任)	
	(第3分科会)	地域共生社会と生きがい…コミュニティカフェ(地域交流拠点)の観点から	3階F342
	座 長:	米田 佐知子 (子どもの未来サポートオフィス代表、横浜コミュニティカフェネットワーク世話人)	
	パネリスト:	①岡本 溢子 (NPO 法人さくら茶屋にししば理事長) ②菅原 健介 (小規模多機能ホームぐるんとびー駒寄 株式会社ぐるんとびー代表取締役) ③長谷川 幹夫 (NPO 法人みぬまで暮らし会理事)	
	(第4分科会)	健康生きがい活動(自由発表)	3階F335
	座 長:	白井 幸久 (群馬医療福祉大学短期大学部教授)	
	発 表 者:	①太田 秋夫 (ウエルカム三才児プロジェクト事務局長) ②小田 英生 (介護付有料老人ホーム 伊豆高原〈ゆうゆうの里〉生活サービス課主任) ③元橋 和吉 (地域活動・社会貢献・生涯学習 講師兼プロデューサー) ④大和 哲 (健康生きがいづくり千葉県連絡協議会事務局長)	
14:55~16:55	分科会 (第2部)		
	(第5分科会)	障害者の就労と暮らしを支える生きがい支援…暮らしそのものを支えるという視点から	3階F342
	座長兼パネリスト:	南山 達郎 (認定NPO 法人ぱれっと事務局長)	
	パネリスト:	①池川 充洋 (株式会社ケアコム ヘルスケアソリューション代表取締役) ②笹川 美由紀 (社会福祉法人東京都社会福祉協議会 特養分科会元副分科会長)	
	(第6分科会)	子ども・若者の生きがい支援…子ども食堂の動向を軸にした生きがい支援のあり方	3階F344
	座 長:	阿部 彩 (首都大学東京人文科学研究科教授)	
	パネリスト:	①浦田 愛 (社会福祉法人文京区社会福祉協議会 地域福祉コーディネーター) ②栗林 知絵子 (NPO 法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク理事長) ③森下 利江 (港区こどもテーブルささはたっこ代表)	
	(第7分科会)	フレイル予防…健康生きがいに満ちた暮らしにおける虚弱予防を中心に	3階F332
	座 長:	神谷 哲朗 (東京大学高齢社会総合研究機構特任研究員)	
	”	高山 史年 (医療法人社団明法会理事長)	
	発 表 者:	フレイルサポーターリーダー、市区フレイル担当者等 (東京都江戸川区、西東京市、千葉県柏市、神奈川県座間市、横須賀市、和歌山県紀の川市)	
16:55~17:10	= 移動・休憩 =		
17:10~17:25	全体会	理事会報告	地下1階E055教室
17:25~17:35	表彰	講評・学会賞表彰	
17:35	閉会		
~18:00	撤収		

